

3/5 地域の読書活動推進へ大きく貢献 ～ぐりとぐらおはなしの会、優良読書グループ表彰～



▶「ぐりとぐらおはなしの会」は団体として20年以上活動しています。

熊本県立図書館で、「平成 23 年度熊本県読書活動推進功労者及び優良読書グループ表彰式」が行われ、本市で活動する「ぐりとぐらおはなしの会」が優良読書グループを受賞しました。

「ぐりとぐらおはなしの会」は、昭和市立図書館やみどり蒼生館など各施設での絵本の読み聞かせなどをはじめ、図書館や市のイベントでのボランティア活動を通じて、地域の読書活動推進に大きく貢献したことが評価されて、表彰を受けました。

3/22 サッカーを通じて国際交流 ～ラフィエツト市女子サッカーチーム来荒～



▶市役所では、前畑市長の英語のあいさつで皆さんを歓迎しました。

緑ヶ丘ジュニアサッカークラブ「サンビーノ」と交流のある、米国コロラド州ラフィエツト市女子中学生サッカーチームの選手 14 人とその家族が荒尾市を訪れました。

滞在中に、荒尾運動公園で行われた「第 8 回グリーンランドリゾートカップ大会」に出場し、同世代の選手たちと熱戦を繰り広げました。

近い将来、彼女たちが米国サッカーチームの代表選手として、なでしこジャパンと対戦する日も近いかもしれません。

4/1 「新しい水の道」が給水開始 ～ありあけ浄水場通水式～



▶両市の市長と水道事業管理者による通水セレモニー。

熊本県荒尾市水道局と福岡県大牟田市企業局が、大牟田市臼井新町に共同で建設した「ありあけ浄水場」の通水記念式典を開催しました。

県境を越えた広域の水道事業は日本初の試みで、全国から注目を集めています。また、高い浄水能力を持った膜ろ過方式で安心して安全な水を供給することができます。本浄水場の水は地下水とブレンドされ、市内約 1 万 6 千 5 百世帯に送られます。施設見学は水道局総務企画係（☎64-3317）にお問い合わせください。

4/7 荒尾の春をウォーキングで楽しむ ～第 10 回あらお梨の花元気ウォーク～



▶梨の花を間近に眺める風景は、荒尾の春ならではのものです。

あらお梨の花元気ウォークは、観光物産館とふるさと自然公園を往復するおよそ 10 キロメートルのコースで開催されました。10 回目を迎えた今年、市内外からおおよそ 700 人が参加し、写真コンテストも同時に開催されました。

参加者はほぼ満開となった梨の花の白い花々を眺めながら歩き、荒尾の春の風景を楽しみました。折り返し地点のふるさと自然公園では食生活改善推進員の皆さんによるだご汁が、参加者全員にふるまわれました。

3/23 6 年間の思い出を胸に巣立つ日 ～市内小学校で卒業証書授与式～



▲平井小学校の卒業式



▲府本小学校の入学式



▲荒尾第三中学校の入学式

3 月 23 日（金）、市内小学校 10 校で卒業証書授与式が行われました。

まず、厳粛な雰囲気の中、学校長から卒業生一人一人に卒業証書が手渡されました。その後、卒業生は来賓や教育委員会などから祝福の言葉を受け、6 年間の思い出を振り返って感謝の思いを新たにしていました。

この 3 月に市内小学校を卒業したのは、514 人です。

新しい学び舎で踏み出す第一歩 ～市内小中学校で入学式～

また、4 月 10 日（火）には午前市内小学校で、午後中学校で入学式が行われました。

新入生が入場すると、在校生や先生、来賓や保護者などから、盛大な拍手で迎えられました。

名前を呼ばれて返事をして立ち上がる新入生の表情は、これから始まる学校生活への少しの不安と大きな期待に満ちているようでした。

今年度、市内の小中学校には、小学生 458 人、中学生 476 人が入学しました。

寿 100 歳、おめでとうございます！



内田ミツさん
（東宮内）



畑田ミチエさん
（月田）

3 月に 100 歳の誕生日を迎えた内田ミツさんと畑田ミチエさんです。前畑市長が、お 2 人にそれぞれ記念品を贈呈しました。

どちらも家族などたくさんの人に囲まれて祝福を受け、市長訪問のひと時を過ごされました。